

熊本子ども囲碁便り



No.33 2014. 9. 18

発行：NPO法人

熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174



“絆” ふれあい囲碁



9月13日（土）県警本部で振り込め詐欺など特殊詐欺撲滅対策の一つとして開催されました。

この会は元肥後本因坊であり中学で全国準優勝、高校団体優勝（主将）、大学で全日本学生本因坊など輝かしい経歴のある坂口仁寿巡査部長の企画により行われたもので、幼稚園から86才までの60人が参加しました。

子どもと大人入り混じりAB2チームに分かれ、一人2手ずつの連碁。グッドタイミングに坂口さんの解説も入り、わきあいあいと進みました。

一角では現肥後本因坊の内田直也さんによる10面打ちも行われ、参加者は熱心に挑戦。連碁終了後は防犯講話があり、小さい子どもたちも静かにスクリーンを見ることができました。最後は大人と子どもに分かれプレゼントとメッセージを交換しました。

マスコミでも頻繁にとりあげられていますが、振り込め詐欺は年々被害額も増しているそうです。そういう中、高齢者をはじめとした被害に遭わない環境づくりを推進するイベントに社会や家族の「絆」を深める「囲碁」がとりあげられたことは当法人としても嬉しいことです。



●○●○●○ 水谷凌也くん（西原小4年）準優勝！！



第二回スポニチ杯争奪 久留米青少年囲碁大会に、熊本県から9人出場しました！

高段戦の部（三段以上）は互先で4局対戦、一般の部（二段～10級）と低級の部（11級～20級）はハンデ戦で6局対戦しました。9路盤戦（初級者）もあり、総勢130名位の園児～高校生が参加していました。久留米近辺の福岡地区、筑豊地区から来られている方が多かったようです。初めて顔を合わせる子供との対局は（久留米まで行って同士討ちもありましたが…）、いつもと違った緊張感もあり、力を存分に発揮できた子もそうでなかった子も、自分を試す良い機会になったのではないかと思います。

一般の部で水谷凌也君（小学4年生）が2位に入りました。「初めての大会だったけど、いつも打っている友達がいっしょだったので、あまり緊張はしませんでした。最後の対局がきわどかったけど、勝てて良かったです。」・・・水谷君コメント

記参加保護者



「一 碁 一 会」

この夏、各地で体験学習の一環として、囲碁教室が開かれたと聞く。私も近くの保育園から、週一回、学童（小1～小3）に囲碁の手ほどきを頼まれた。

9年程前になるか、2年間、学童相手に囲碁を教えて四苦八苦した経験がある。永年高校生相手に仕事をしてきていたので、中高生相手ならそれなりの話題やパフォーマンスで引き込むことができると考えていた。

ところが、低学年の児童となるとそうはいかない。難しいこと言っても分からないし、まず言葉遣いに往生したものだ。

幸い今回は、囲碁教室に通っている片岡君が12人の学童の中に居て協力してくれたので4回の講座も楽しく終えることができた。

最後に行ったことは、“囲碁は短時間に集中して考え、自分の判断、解決する力が自然と出来るようになるから、勉強の邪魔にはならないよ”ということだった。

様々な興味を持ち、習い事などにも忙しい現在の子ども達に、囲碁が最高だと私は決して言えない。何故なら、そういう私自身、囲碁は二番目の趣味で、毎年夏は鮎の追っかけで、一碁一会ならぬ一魚一会という不真面目老人なのだからでもある。

だが、今回の私との出会いから、一人でも将来囲碁をやってみようという子どもが出て来てくれたら嬉しいし、まして私の余生の囲碁の相手になってくれる子どもが現れてくれるかもしれない・・・と考え

ると楽しくなってくるではないか。等々考えている次第である。

人吉市子ども囲碁教室 ボランティア 中村賀明



※中村さんのブログ <http://blog.goo.ne.jp/fsfc-gamei/1> 「だんだんなー」もぜひご覧下さい。

国立阿蘇青少年交流の家 夏合宿

熊本母と子の囲碁教室 江藤由久子



夏休み、皆でどこかへ行きたい！！との子供達の要望に、それでは・・・と、これぞとばかり八月18～20日の2泊3日で、阿蘇青少年交流の家で囲碁合宿をしました。

中学生バレー部、高校柔道連盟強化合宿、大学生のサークル等の団体に交じり、小2～中2までの21名（大人8名）規則正しいスケジュールの中での生活をしました。

6時起床、掃除、朝礼から始まり、午前、午後、夜の部と3つの時間帯の中、研修室で一日中囲碁を打ちました。近くのヒカルの碁スクールの藤崎先生も指導に来てくださり、又、先生の家にもお邪魔して囲碁大会をしたりと充実した時間でした。

食事はバイキングで何でも自分で頑張りました。大きなお風呂にも皆ではいりました。大部屋に2つに分かれて、2段ベッドに2人で寝たりとほほえましい光景もありました。

寝食を共にして、一段と皆仲良しになったようです。2泊3日で少しは棋力が伸びたかな？

今後、益々 囲碁に励んで欲しいと思います。

暑 気 払 い を し ま し た ♪

8月24日（日）に、託麻囲碁クラブ子ども教室では、保護者会の主催で「暑気払い」として保護者・子供間の交流会を行いました。



当日、まずは買い出しから、朝9時出発。これもまた楽しみで、福岡にご実家がある保護者の方のご協力で、COSTCOへ買い物に行きました。COSTCO初体験の私は、入場して洋画に出てくるような大きなカートを押すだけで気分はアメリカン♪スナック菓子、日用雑貨、ワインの他、生鮮食料品もたくさんの種類と量で並んでいて、パーティ用のオードブルもどれにしようか迷うほどありました。50×70 cm位の巨大ケーキが3000円弱！これには驚きでした。

さて、会の方は15時から囲碁教室で碁を打った後、17時過ぎから始まり、大人23名・子供21名の参加で大盛況でした。最近入った小さな囲碁っ子もすっかりなじんで、保護者同士でも囲碁のことだけでなく子育てのことや世間話で盛り上がり、ママ達の中では某高校の同門会まで出来上がっていました。お父さん方にも多数ご参加いただき、その後の日曜教室では子供たちと一緒に盤上に向かうお父さんの姿が増え、ますます関心を高めていただいたようで、本当にありがたいことでした。忘年会ではもっと趣向をこらしたものに…と、今から張り切っております。

文責 水谷

琴

棋

書

画

先日、埼玉の熊谷市に行ってきた。ここには日本三大聖天の一つである聖天堂がある(正式名は「聖天山歓喜院長楽寺」、別称「妻沼聖天」と言って一昨年の7月に国宝に指定された)。

そこの拝殿の正面に面白い彫刻があり一際目を引く。画題を「琴棋書画」という。

この「琴棋書画」とは、中国古来の文人・君子における必須の教養や風流事を意味する音楽(琴)、囲碁(棋)、書道(書)、絵画(画)の四芸のことである。日本では室町時代以降に屏風絵や工芸品の図柄などのモチーフとして見られ、特に、海北友松や狩野探幽が描いた「琴棋書画図屏風」は有名で東京国立博物館に所蔵されている。

このように囲碁は東洋においては古くから教養ある高士にとって大事なたしなみの一つでもあった訳だがいつの頃からか日本においては「棋」の存在が希薄になった。一つには明治時代の近代教育制度作成時に、当時の官僚が参考にした欧米に囲碁がなかったからだという説がある。ここら辺りが現在、お隣の中国や韓国に後れをとった一因であると考えられる。ただ、最近は囲碁を正規の授業科目としている大学なども増えている。また全国的にも子供向け囲碁普及教室が増えており、そういった点では非常に将来が楽しみであり喜ばしい限りである。

熊本市中央区帯山

後藤 渉(NPO法人熊本子ども囲碁普及会監事)



《第29回高校囲碁選手権県予選結果》

9月13日(土)水前寺共済会館で開催されました。結果は下記の通り。

- ☆個人戦 男子 優勝 橋本淳平(熊本2)．準優勝 岐部敏志(鹿本1)．3位 田浦大誠(学園大学付属)
- 女子 優勝 上村真由(熊本1)．準優勝 池田めいこ(文徳2)．3位 藤川美紗希(千原台2)
- ☆団体戦 男子 優勝 真和高 ．準優勝 熊本高
- 女子 優勝 真和高

各代表は11月15日(土)・16日(日)第29回全九州高等学校囲碁選手権大会(博多)に出場します。

見てね!

10月6日～ 5日間 RKK18:55 ちびっこタイムで
「おやこ囲碁交流会」(代表 坂本新吾)の活動が紹介されます。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会ホームページアドレスです。

身近な大会情報、結果なども載っています。

全国の知り合いにご紹介下さい。

または「NPO法人熊本子ども囲碁普及会」から検索して下さい。

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



碁盤、碁石等販売について

入門された方で当事務局に碁盤セット購入などの問い合わせがあります。この度、写真の碁盤セットを仕入れ価格で販売することになりました。1セット当たり2100円です。事務局まで。



大会の案内

第4回 くらしき吉備真備杯こども棋聖戦代表選抜熊本県予選

日 時 : 10月5日(日) 10:00~(受付9:30)
場 所 : 日本棋院熊本県本部 熊本市中央区白山 2-1-1 白山堂ビル (096-363-4964)
参加費 : 無料(弁当、賞品なし)
資 格 : 県内の小学生 低学年、高学年で各代表1名を選抜
12月13、14日倉敷にて本戦 申し込み締め切り 9月30日

第12回 熊本子ども囲碁交流大会 (主催: NPO法人熊本子ども囲碁普及会)

日 時 : 10月19日(日) 9:40~(受付9:20)
場 所 : 熊本市東部市民交流センター 熊本市東区戸島町 2588 番地 1 (096-349-0888)
参加費 : 500円(含弁当)

※ 鶴山淳志七段来熊決定! 午後は指導碁を予定しています!
(内田直也肥後本因坊も参加)

第3回 南九州子ども囲碁交流大会

日時: 11月16日(日) 9:10 受付 9:40 開始
場所: 人吉東西交流センター
参加費: 1000円(昼食・参加賞あり)
※13路盤の部もあります。

**参加する人は
各教室に申し込んで下さい!
たくさん参加してね!!**

各地の教室・・・(アイウエオ順)

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | (熊本市東区長嶺 096-383-3900) |
| ○ 一新こども囲碁教室 | (熊本市中央区新町 096-352-7639) |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731) |
| ○ 上通り子ども囲碁教室 | (熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005) |
| ○ 熊本母と子の囲碁教室 | (熊本市東区下江津 096-370-2263) |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | (熊本市西区蓮台寺・平成 080-3377-0407) |
| ○ 佐土原子ども教室 | (熊本市東区佐土原 096-367-1707) |
| ○ 城南子ども教室 | (熊本市南区城南 0964-27-7505) |

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| ○ 千丁囲碁すていしょん子ども囲碁教室 | (八代市千丁町吉王丸 080-3956-9634) |
| ○ 託麻囲碁クラブ | (熊本市東区保田窪 096-382-0174) |
| ○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室 | (玉名市立願寺 0968-73-9008) |
| ○ 日本棋院玉名支部教室 | (玉名市岩崎 0968-74-4968) |
| ○ 日本棋院人吉球磨支部教室 | (人吉市城本町 0966-28-3111) |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045) |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | (菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697) |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | (熊本市西区上松尾 096-329-6951) |

NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

学童保育囲碁普及事業を当面の目標に活動しています。

法人会員

井筒屋化学産業(株)・熊本電気鉄道(株)・日本郵政グループ労働組合九州地方本部・ルンビニー幼稚園・日本棋院託麻囲碁クラブ支部・RKKカルチャーセンター・(株)エム・ティ・エス松本・(有)草野企画・日本棋院玉名支部・重光産業(株)・熊本ファミリーライフサービス(株)・肥銀カード(株)・(株)三優・肥後商事(株)・(株)熊本銀行・熊本空港ビルディング(株)・吉永公認会計事務所・福田病院・株式会社かんぽ生命保険熊本支店・全労済熊本県本部・ましき耳鼻咽喉科クリニック・日本棋院人吉球磨支部・熊本市内官公庁等囲碁大会事務局・熊本母と子の囲碁教室

個人会員

江藤和義・後藤斉・栗崎一成・浅野弘尚・高橋邦章・河野延夫・長田幸基・宮崎享・松本晴子・石渕霧子・鎌田聡・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・石川至孝・岐部英登・川口雄一・箕田健生・島田万里・隈部敏・木下弘文・野崎照・宮川隆二・倉田千佳子・遠藤倫生・浅枝恭子・内田直也・田口信夫・鏡勝夫・右山剛・加藤年哉・塚本清・松原晃由・村田一信・風口英利・山城佐知・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・一碁一会会・磯田麗子・清田義成・伊藤弘(千丁町囲碁愛好会会長)・河内照美・奥園惣幸・水谷浩一・坂本美加代・安田節爾・田中信夫・前田一精・奥村拓司・渡邊勉・福岡昌継・坂口信春・坂口仁寿・小川道雄・大原照久・鬼海洋一・平野みどり・安川俊文・西村昭登・古家 守・新道哲也・金枝雅治・藤川雅朗・湯村フク・寺尾敏子・大森貞夫・前田由美子・盛山恒子・斉藤恵美子・満井浩一・坂本昭徳・諏訪免力・下地朋友・下地君代・森 俊博・田中力男・鶴山繁實・古賀征生・渡辺武・加納剛太・石塚正司・板垣草人・駒崎照雄・瀬口良三郎・畠中直幸・畠中忠俊・江藤 剛・松田 敏・後藤修一・松尾 孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・蓑田耕太郎・宮川秀樹・宮川哲就・田坂照夫・宮永康男・古田 浩・江藤 茂・江藤由久子・西 徳義・坂田祇彦・岩下 弘・(順不同・敬称略)

編集後記

学童保育の囲碁教室も地域囲碁愛好家ボランティアのおかげで順調に拡大しています。八代二見で保育園囲碁教室が始まりました。囲碁を打てる子どもが至る所に増えつつあります。秋の大会にもたくさんの参加をお待ちします。秋の日はつるべ落としと言います。保護者の皆さまも送迎が大変になるかと思いますがよろしくご協力をお願いします。(西山)